

令和2年度

# 自己評価報告書

令和4年1月12日

穴吹デザイン専門学校

## 1. 教育理念、目的

<b>教育 理念</b>	職業教育を通して、地域社会に貢献する人材を養成する。
<b>目的</b>	学び続ける姿勢の基盤をつくり、自らデザインを探求し行動できる人材を養成する。

## 2. 令和2年度の目標と計画

<b>目標</b>	(重点目標) <ul style="list-style-type: none"><li>・ 建築・商品企画の募集を強化し合計30人の入学を目指す。</li><li>・ 退学率3%未満を実現させる取組を教務部と就職CCで実施する。</li><li>・ CG・ゲーム・Web分野の教育および広報を強化する。</li></ul>
<b>計画</b>	(目標達成のための具体的事業計画、行動計画) <ul style="list-style-type: none"><li>・ 出願実現に向けて教務部からの提案を積極的に行う。</li><li>・ 日頃から広報意識を持って特色ある教育成果やプロセスを情報発信する。</li><li>・ 業務効率化につなげるために担当業務の見える化と共有を推進する。</li><li>・ 学びと生活習慣の重要性を深く理解させるために学内企業説明会参加を促す。</li><li>・ 異業種交流行事に参加し人材育成像を把握して学生教育に反映させる。</li></ul>

### 3. 評価項目別評価結果

#### ① 教育理念・目的・育成人材像

<b>評価</b>	<b>A</b>
-----------	----------

評価結果 (総括)	すべての項目において適切に取り組みがなされている。
取組状況と その分析	今期から学生募集要項にアドミッションポリシーの掲載を開始した。 情報公開全般において、注目度の高いWebサイトをこれまで以上に活用する余地がある。 コロナ禍を機に関連業界の状況の変化が著しく企業ニーズに影響を及ぼしている。
今後の 改善方策等	社会および関連業界の状況の急変にともなう教育計画との差異を修正する。 決済等諸手続きのICT化を推し進める必要性が高まっている。

<b>1-1</b>	<b>教育理念・目的・育成人材像（以下「教育理念等」）は、定められていますか</b>	<b>A</b>
1-1-a	教育理念等はそれぞれ定められていますか	○
1-1-b	教職員に対して、教育理念等を明示し、周知徹底を図っていますか（教職員手帳等）	○
1-1-c	学生・保護者に対して教育理念等を明示し、周知していますか（学生便覧等）	○
1-1-d	教育理念等を学校外に広く公表していますか（HP、パンフレット、募集要項等）	○
1-1-e	学校における職業教育の特色が明確にされていますか	○
1-1-f	各修業期間における教育目的・目標が文書化され、教育計画が文書化され、学内外に提示されていますか	○
実施状況等	学外に対してはパンフ・Webで公開、学内は主にグループウェアで周知・共有している。	
確認資料	パンフレット、Webサイト、学生便覧（学生手帳）、シラバス・コマシラバス	

<b>1-2</b>	<b>社会や関連業界のニーズを踏まえた将来構想を描いていますか</b>	<b>A</b>
1-2-a	中期的(3～5年程度)な視点で、学校の将来構想を描いていますか	○
1-2-b	地域社会や企業・関連業界等に対し意見を求めるなど、ニーズを掴んでいますか	○
実施状況等	3年毎の中期経営計画に基づき、年度計画を立てている。 教育課程編成委員会、学校関係者評価委員会、就職CCによる訪問ヒアリング等を実施。	
確認資料	中期経営計画, 目標・基本方針, 各委員会議事録, 校運営会議議事録	

## ② 学校運営

<b>評価</b>	<b>A</b>
-----------	----------

評価結果 (総括)	学校法人立の専門学校の要件を満たした運営ができています。
取組状況と その分析	運営方針、事業計画は年度当初に教職員大会で共有した。 また、各種定例会議にオンラインを導入し、事業計画の進捗確認及び修正等を行った。 コロナ禍で懸念された教員研修はオンライン形式の増加により受講機会が増加した。
今後の 改善方策等	不要な業務の洗い出し、共有できる資料の明確化など、引き続き業務の簡素化や 標準化に取り組む。 また、申請様式等のペーパーレス化を推し進める。

<b>2-1</b>	<b>運営方針は教育理念等に沿ったものになっていますか</b>	<b>A</b>
2-1-a	運営方針は定められ、教育理念等に沿ったものになっていますか	○
2-1-b	運営方針を教職員に周知していますか、また必要に応じてその浸透度を確認していますか	○
実施状況等	年度ごとに運営方針が定められ、職員大会等で教職員に周知している。 各種定例会議にて目標・基本方針について確認を行っている。	
確認資料	年度目標基本方針，学校運営調整会議資料。	

<b>2-2</b>	<b>事業計画を作成し、執行していますか</b>	<b>A</b>
2-2-a	事業計画を作成し、それに伴う予算も組んでいますか	○
2-2-b	事業計画の執行状況を確認していますか、または確認する体制がありますか	○
実施状況等	運営方針に沿って事業計画を作成し、年度予算を決定し運営されている。 で状況を確認している。	
確認資料	年度目標基本方針，収支予算書，実績検討会資料，学校運営調整会議資料。	

2-3 組織運営は適切に行われていますか		A
2-3-a	寄附行為、理事会会議規則等（法人）、学校の運営規程等が整備され、それらに従って理事会・評議員会（法人）、学校の運営会議（教職員会議等）が定期的に開催されていますか	○
2-3-b	理事会・評議員会の議事録は公開されていますか	○
2-3-c	組織機能図がありますか。また、組織の構成員のそれぞれの職務分掌が文書化されていますか	○
2-3-d	意思決定に至る手順・ルートは規程等で明確になっていますか、またそれが有効に機能していますか。また、決裁規程が文書化されていますか	○
2-3-e	業界や地域社会等に対するコンプライアンス体制が整備されていますか	○
実施状況等	理事会・評議員会議事録をWeb公開。組織図・諸規定等はグループウェアで内部共有。学園本部にコンプライアンス室を設置し、コンプライアンス委員会を運営している。	
確認資料	理事会・評議員会議事録, 学校運営調整会議議事録, 教務会議議事録, カレッジグループ組織図, 職務分担表, 規程集, 職務権限規程, コンプライアンス行動基準	

2-4 人事・給与に関する制度を確立していますか		A
2-4-a	人事・給与規程（人事考課制度、賃金制度、昇進・昇格制度、採用制度）等が文書化され、整備・運用されていますか	○
2-4-b	SD（スタッフディベロップメント）に関する計画を立て、実施されていますか	○
実施状況等	人材開発運用規程、賃金規定等に基づき運用。 教職員研修規程に基づきSDについて計画的に運用。	
確認資料	規程集, 目標管理シート, 業績考課シート, 能力考課シート, 教職員研修規程, 教職員研修受講報告書	

2-5 管理運営は適切に行われていますか		A
2-5-a	公印管理簿、出退勤管理簿、受信・発信簿がそれぞれありますか	○
2-5-b	教職員の健康診断がされていますか	○
2-5-c	固定資産管理規程が文書化されていますか	○
2-5-d	図書管理規程（養成施設等）が文書化されていますか	○
2-5-e	物品（消耗品、貯蔵品等）等の在庫管理をしていますか、物品購入等では複数業者からの比較・検討がされていますか	○
2-5-f	学校施設・備品等が定期的に管理・点検されていますか	○
実施状況等	各種管理簿を整備。健康診断は毎年実施。物品購入の際は3社見積りを原則としている。図書管理規定は義務ではないため設けていない。	
確認資料	固定資産台帳、捺印申請管理簿、勤怠集計表、受信簿、切手台帳、各種設備点検報告書、承認申請書	

2-6 業務の効率化を図っていますか		A
2-6-a	情報システム化に取り組むなど業務の効率化に努めていますか	○
実施状況等	カレッジグループ内でグループウェアを運用し、回覧・文書管理・設備予約を行っている。学生管理システムの運用により、出願・成績・検定等の情報を一括管理している。	
確認資料	グループウェア、学生管理システム	

### ③ 教育活動

<b>評価</b>	<b>A</b>
-----------	----------

評価結果 (総括)	すべての項目において堅実に取り組みを継続している。
取組状況と その分析	スペシャリストの育成という観点から、定期的な教育課程編成の会議や意見交換、 講師会等を実施し、常に良好な教育活動内容であるよう留意し改善している。 授業評価アンケート、教職員研修や事例共有を継続。
今後の 改善方策等	オンラインでの交流も活用し関連業界とのネットワークを充実させる。 ルーブリックを活用した授業を増やす。

<b>3-1</b>	<b>教育理念、育成人材像に沿った教育課程の編成・実施方針が策定されていますか</b>	<b>A</b>
3-1-a	教育理念、育成人材像や業界のニーズを踏まえた修業年限を設定し、その修業年限に対応した教育到達レベルを明確にしていますか	○
3-1-b	教育活動に関する情報公開が適切になされていますか	○
実施状況等	教育到達レベルとしてのディプロマポリシーを明文化している。 学外にはパンフ、Webで公開。学内はグループウェアで周知・共有。	
確認資料	メインパンフ、Web、教務手帳、学生手帳、グループウェア、学生データベースで公開	

<b>3-2</b>	<b>教育課程（カリキュラム）は、明文化されていますか</b>	<b>A</b>
3-2-a	教育課程（カリキュラム）は明文化され、事前に学生に開示されていますか	○
3-2-b	授業計画（シラバス）が事前に学生に配布または公開されていますか	○
3-2-c	カリキュラム作成のために複数のメンバーによりカリキュラムの作成が行われていますか（カリキュラム作成委員会等）	○
3-2-d	カリキュラム作成メンバーの中に高校生の現状、社会ニーズを反映させるために複数の内部職員を入れてありますか	○
3-2-e	カリキュラム作成メンバーの中に業界関係者などの外部関係者を入れてありますか。またはその意見を取り入れていますか	○
3-2-f	シラバスが作成されていますか、各科目の一コマの授業について、そのコマシラバスが作成されていますか	○
3-2-g	〔職業実践専門課程〕修業年限は2年以上ですか	○
3-2-h	〔職業実践専門課程〕総授業時数は1,700時間以上または総単位数が62単位以上ですか	○
実施状況等	適切なメンバー構成による委員会を経てカリキュラムを更新の上シラバス、コマシラバスを作成。カリキュラムはパンフ、Webで公開。シラバスは学生配布及びグループウェアで共有。	

確認資料	メインパンフ, Webサイト, 学生データベース, 教育課程編成委員会議事録等, 学則
------	---

3-3	社会や業界ニーズに対応した付加的教育の取り組みがされていますか	A
3-3-a	企業・施設等での職場実習（インターンシップ含む）がありますか	○
3-3-b	コミュニケーション能力の向上など専門性以外にも社会人基礎力を高めるための教育に向けた取組をおこなっていますか	○
3-3-c	リメディアル（導入前教育、補習）を教育を行っていますか	○
3-3-d	他の高等教育機関との連携講座等を行っていますか	○
3-3-e	企業・地域・行政との連携を図っていますか	○
実施状況等	インターンシップ, 企業実習を実施, 社会人基礎講座を開講, 補習等も必要に応じて実施。 他大学連携はインテリア学会中国支部の活動に参画等イベントを通じて可能。他の連携も授業内外で実施。	
確認資料	メインパンフ, Webサイト, 学生データベース インターンシップ記録, 業務報告書等	

3-4	キャリア教育・職業教育（以下「キャリア教育等」）を実施していますか	A
3-4-a	キャリア教育等の実施に向け、中央教育審議会「今後の学校におけるキャリア教育・職業教育の在り方について」（答申）（平成23年1月31日）の内容を参照していますか	○
3-4-b	高校・高等専修学校等との連携によるキャリア教育・職業教育の取組が行われていますか	○
3-4-c	キャリア教育等の実施にあたり、教育内容・方法を工夫していますか	○
実施状況等	社会人基礎等のキャリア教育科目・行事を実施し、職業教育を行っている。	
確認資料	科目のシラバス、コマシラバス、業務報告書	

3-5	授業改善のための取組みが行われていますか	A
3-5-a	学生に対しアンケートを実施するなど授業評価を行っていますか、また卒業時に在学中の満足度について調査していますか	○
3-5-b	評価結果を教員にフィードバックするなど、その結果を授業改善に役立てていますか	○
3-5-c	結果に基づく教員面接・授業観察を実施し、教員のレポート報告書、改善計画書等が作成されていますか	○
3-5-d	授業改善のための組織的取組みが行われていますか（授業改善委員会（FD）等）	○
3-5-e	〔職業実践専門課程〕専攻分野に係る関連分野の企業・団体等と連携し、授業科目等教育課程を編成・見直していますか	○
3-5-f	〔職業実践専門課程〕専攻分野に係る関連分野の企業・団体等と連携し、演習・実習等を行っていますか	○
実施状況等	Web授業アンケート実施およびそのフィードバック、講師会、教育課程編成委員会の開催、 穴吹教育総合研究所による授業モニターの実施。	
確認資料	メインパンフ, Webサイト, グループウェア, 学生データベース 授業評価アンケート報告書, 授業改善計画書, 学内ファイルサーバ	

<b>3-6</b>	<b>成績評価・単位認定、進級・卒業判定（以下「成績評価等」）の基準は明確になっていますか</b>	<b>A</b>
3-6-a	成績評価等の基準は、学則、細則等に定められていますか	○
3-6-b	成績評価等の基準を学生・保護者に明示していますか	○
実施状況等	学則を定め県学事課に提出。細則は学生手帳に明記している。	
確認資料	学則、学生手帳	

<b>3-7</b>	<b>成績評価等を適正に行っていますか</b>	<b>A</b>
3-7-a	判定会議を開くなど客観性、統一性が取れる体制を作っていますか	○
3-7-b	〔職業実践専門課程〕専攻分野に係る関連分野の企業・団体等と連携し、学生の学修成果の評価を行っていますか	○
実施状況等	教務会議、判定会議、 関連分野の実務家による授業・評価を実施している。	
確認資料	学内ファイルサーバ（議事録等） 非常勤講師契約書、勤務カード	

<b>3-8</b>	<b>資格・免許取得のためのカリキュラムを組んでいますか</b>	<b>A</b>
3-8-a	資格・免許取得のためのカリキュラムを組んでいますか	○
3-8-b	教育課程(カリキュラム)や授業計画（シラバス）は文書化またはデータ化し、学生に配付または公開していますか	○
実施状況等	各学科に必要な資格取得を目指して授業を行っている。 シラバスは学生に配布，学生データベースで共有している，Web公開中	
確認資料	シラバス、学生データベース、Webサイト	

<b>3-9</b>	<b>資格・免許取得のための指導体制がありますか</b>	<b>A</b>
3-9-a	資格・免許取得のための指導体制がありますか	○
実施状況等	対策授業の実施、放課後補講支援	
確認資料	シラバス	

<b>3-10</b>	<b>資格・要件を備えた教員を確保していますか</b>	<b>A</b>
3-10-a	教員数は関係法令等を満たしていますか	○
3-10-b	現に教員数が充足していない場合、採用活動を行っていますか、教員資格・要件の取得・更新に向けた教育・支援を行っていますか	○
3-10-c	関連分野における業界等との連携において優れた教員（本務・兼務含む）を確保するなどマネジメントが行われていますか	○
実施状況等	実務家講師の積極採用、必要に応じて教員研修を実施している。	
確認資料	メインパンフ，Wbサイト等	



<b>3-11 教員の能力向上に向けた取組みを行っていますか</b>		<b>A</b>
3-11-a	県専各連合会主催研修会、企業や各種の団体が主催する研修会等への参加を奨励・支援していますか	○
3-11-b	能力向上のための校内研修（OJT）を計画的に行っていますか	○
3-11-c	専門性や指導力等の維持や向上のための自己啓発への時間的・財政的な支援をしていますか	○
3-11-d	講師間の定期的な情報共有を図っていますか（ミーティング、報告書、教務日誌等）	○
3-11-e	〔職業実践専門課程〕専攻分野に係る関連分野の企業・団体等と連携し、実務に関する研修や指導力の修得・向上のための研修等を教員の業務経験や能力、担当する授業や業務に応じて組織的・計画的に受講させていますか	○
3-11-f	〔職業実践専門課程〕教員の実務卓越性及び教育指導力向上のため、研修計画を実施して組織的に実施していますか	○
実施状況等	教職員研修規程に則り適正に運用。 講師会、教務会議を定期的開催。	
確認資料	教職員研修受講報告書	

<b>3-12 地域と協力、連携した教育を行っていますか</b>		<b>A</b>
3-12-a	地域の人材を活用して、授業等を行っていますか	○
3-12-b	地域の企業、業界団体、自治体等と連携した授業等を行っていますか	○
3-12-c	地域の企業、医療機関等において、校外実習・インターンシップ等を実施していますか	○
3-12-d	地域の他の専修学校・各種学校と協力・連携した教育を行っていますか	○
実施状況等	授業内での各種見学、業界団体と連携したイベントに参画。インターンシップはコロナ禍により実施できず。 講師の殆どが地域の専門家および専門分野の企業人から構成。	
確認資料	学校Webサイト、インターンシップ報告書、業務報告書	

<b>3-13 地域の特性を活かした教育を行っていますか</b>		<b>A</b>
3-13-a	学生が地域の産業、歴史、文化等に触れることのできる授業等を行っていますか	○
3-13-b	公共のマナー、交通ルール・マナーについて、教育・指導していますか	○
実施状況等	教材として、地域と連携した課題がある。 マナー指導はオリエンテーションや社会人基礎講座等で実施。	
確認資料	シラバス、コマシラバス、授業配布資料	

## ④ 学修成果

<b>評価</b>	<b>A</b>
-----------	----------

評価結果 (総括)	すべての項目について堅実に取り組みを継続している。 就職キャリアセンター職員による進路支援授業、進路面談、学内企業説明会の実施等 就職率向上の取組みが定着してきている。
取組状況と その分析	評価の基準について、時代や社会情勢に応じて各講師でレベル設定を意識した。 成長実感を持たせる取り組みに着手した。 就職キャリアセンター職員による授業など就職率向上の取組みが定着しつつある。
今後の 改善方策等	ゲーム、イラスト、モノづくり、商品企画分野の企業開拓が重点課題。 引き続きゲーム、イラスト、モノづくり、商品企画分野の企業開拓に重点を置く。 就労意欲を高めるために学生が理解しやすい具体的なアドバイス方法に磨きをかける。

<b>4-1 資格・免許取得率の向上が図られていますか</b>	<b>A</b>	
4-1-a	資格・検定・免許取得・コンペに関する目標設定がされ、目標・計画が教職員に共有されていますか	○
4-1-b	資格・検定・免許取得・コンペ結果に関して検証・報告がされ、結果（合格者数・合格率）を公表していますか	○
4-1-c	取得率向上のための対策等を講じていますか	○
実施状況等	各学科で吟味した検定とその目標設定を年度当初までに決定、共有。 結果についても分析、次年度への対策など方針を決めている。	
確認資料	メインパンフ、Webサイト、教務手帳、学生手帳、WingBox（グループウェア）、S-wing（学生データベース）	

<b>4-2 評価・成績の向上が図られていますか</b>	<b>A</b>	
4-2-a	評価・成績に関する目標を設定し、教職員に共有されていますか	○
4-2-b	評価・成績に関する記録がなされ、検証・報告がされていますか	○
実施状況等	習熟度の目標を立てている。 演習課題が多いため、提出期限の遵守も重視して指導している。	
確認資料	学内資料（成績指導関連ファイル）、校運営会議資料	

<b>4-3 就職率の向上が図られていますか</b>	<b>A</b>	
4-3-a	学生に就職に関する目標を立てさせ、その目標が教職員に共有されていますか	○
4-3-b	学生の就職活動状況を把握し、指導・助言していますか	○
4-3-c	学生の就職活動に関する記録がなされていますか、学生の就職結果に関して検証・報告がされていますか	○
4-3-d	対外部に向けた就職実績を公表していますか（パンフレット、HP等）	○

実施状況等	就職キャリアセンター職員による進路支援授業(年間30コマ・1年次全クラス)の実施と学生の進路面談を継続実施。教職員間で情報を機溶融して就職率の向上を図っている。
確認資料	学校HP、就職支援授業の年間シラバス、企業訪問状況メール、学生面談状況メール

<b>4-4</b>	<b>卒業生・在校生の社会的な活躍及び評価を把握していますか</b>	<b>A</b>
4-4-a	卒業生・在校生の社会的な活躍及び評価を把握していますか	○
実施状況等	内定実績企業への定期的な訪問や個別連絡等で卒業生の情報収集を行っている。 集めた情報はホームページやSNS、パンフレット、校内掲示等で情報を公開している。	
確認資料	ホームページ、SNS、パンフレット各種 卒業生ファイル	

<b>4-5</b>	<b>地域、関連業界への就職が図られていますか</b>	<b>A</b>
4-5-a	地域または関連業界へ就職することの意義・メリット等について説明し、促進できるよう指導していますか	○
4-5-b	地域への就職率の向上は図られていますか	○
4-5-c	関連業界への就職率の向上は図られていますか	○
実施状況等	地元就職率・業界就職率の目標を設定し、専門分野の企業開拓及び学内企業説明会を実施している。	
確認資料	社会人基礎コマシラバス、学科別就職活動状況、企業訪問状況メール	

## ⑤ 学生支援

<b>評価</b>	<b>A</b>
-----------	----------

評価結果 (総括)	学生のニーズを踏まえて各種支援の充実に継続して取り組んでいる。
取組状況と その分析	中途退学者の原因分析から改善に取り組んでいる。
	保護者と学生に週ごとの出席状況を提供している。
	卒業後も経済支援制度の情報提供および再就職支援を積極的に取り組んでいる。
	学生相談の時間とスペシャリスト（臨床心理士）と契約をした。
今後の 改善方策等	学生から相談のアクションが起こせないケースが多いので、相談しやすい環境を作る。
	メール登録してある保護者には出席状況と合わせて学校の近況等を記す。

<b>5-1 退学率の低減が図られていますか</b>		<b>A</b>
5-1-a	中途退学者数、中途退学の原因・傾向等を把握していますか	○
5-1-b	中途退学防止のための対策を講じていますか	○
5-1-c	退学率の目標と計画を設定し、教職員に共有されていますか。また、退学結果に関して検証・報告がされていますか	○
5-1-d	退学者数を公表していますか	○
実施状況等	退学率の目標を設定し、教務会議等で情報共有しながら取り組んでいる。 アンケート（Hyper QU）の実施および欠席率の観察。	
確認資料	ウェブサイト（情報公開ページ）、校運営会議資料、目標基本方針 Hyper QU	

<b>5-2 就職等進路に対する支援体制は整備されていますか</b>		<b>A</b>
5-2-a	就職等に関する支援部署・相談部署（就職担当部門）はありますか	○
5-2-b	就職担当部門と担任教員との連携は図られていますか	○
5-2-c	より高度な学習・研究ができるよう大学等との併修または接続が可能な体制等を取っていますか	○
実施状況等	就職キャリアセンター職員2名が主体となり就職支援を実施している。 就職キャリアセンターとチューターとの情報共有を実施している。	
確認資料	学科別学生就職活動状況一覧、企業情報メール、企業情報訪問管理表(学生マッチングシート) 就職キャリアセンター打合せ表、学科別状況課内打合せ表	

<b>5-3</b>	<b>就職等進路に関する教育・指導を行っていますか</b>	<b>A</b>
5-3-a	企業等からの求人票をまとめ、求人情報を学生に公開していますか	○
5-3-b	就職説明会・就職相談会等を開催していますか、または人材関連企業等が主催する説明会等への参加を奨励していますか	○
5-3-c	履歴書の書き方、面接の受け方などの講座を設けていますか、または指導していますか	○
実施状況等	<p>グーグルドライブに全ての求人票を公開。学内での企業説明会29回実施。</p> <p>1年次は全学生と進路面談を実施、2年次は進路面談を常時実施して支援を行っている。</p>	
確認資料	<p>求人票スキャンデータ、学内企業説明会実施状況</p> <p>社会人基礎コマシラバス</p>	

<b>5-4</b>	<b>課外活動に対する体制は整備されていますか</b>	<b>A</b>
5-4-a	課外活動に対する支援体制は整備されていますか	○
実施状況等	ゼミ、ワークショップ、イベント等への取り組みを支援している。	
確認資料	ホームページ等	

<b>5-5</b>	<b>学生相談に関する体制は整備されていますか</b>	<b>A</b>
5-5-a	入学時及び定期的に、担任等が学生に対し個別面談・ヒアリングを行っていますか	○
5-5-b	キャリアサポート関連の有資格者（キャリアカウンセラー・キャリアコンサルタント・産業カウンセラー等）がいますか	○
5-5-c	担任以外に学生の健康管理・メンタルヘルスについて相談できる担当者がいますか	○
5-5-d	学生指導に関する教職員の相談に応じる体制があり、相談窓口が周知されていますか	○
5-5-e	学生の面談・相談記録がありますか	○
5-5-f	学生から相談があったとき、迅速に、かつ、的確に対応できる体制がありますか	○
実施状況等	<p>定期的に担任面談を実施。Hyper-QUによるスクリーニング、ガイダンスも実施。</p> <p>オフィスアワーの公開、臨床心理士の採用。</p>	
確認資料	学生指導履歴、オフィスアワー窓口一覧資料、契約書	

<b>5-6</b>	<b>いじめ等の防止・対応のための体制は整備されていますか</b>	<b>A</b>
5-6-a	いじめや孤立を早期に発見する体制がありますか	○
5-6-b	いじめ等を発見した場合、それを解決するための体制・仕組みがありますか	○
実施状況等	<p>上記面談、およびHyper-QU</p> <p>担任会、臨時会議等</p>	
確認資料	学生指導履歴	

<b>5-7</b>	<b>学生に対する経済的な支援体制は整備されていますか</b>	<b>A</b>
5-7-a	公的支援制度の利用について、学生・保護者に案内、情報提供していますか	○
5-7-b	学費の減免、特待生制度、学校独自の奨学金制度等がありますか	○
実施状況等	特待生制度・オリコ教育ローン利用時の利子補助制度など、各種支援制度がある。 日本学生支援機構奨学金を中心に学生・保護者に情報提供している。	
確認資料	学生募集要項、オリコ教育ローン利子補助制度チラシ、日本学生支援機構パンフレット	

<b>5-8</b>	<b>学生の健康を担う組織体制はありますか</b>	<b>A</b>
5-8-a	学生に対し、定期健康診断を実施していますか	○
5-8-b	有所見者の再健診について適切に対応していますか	○
実施状況等	毎年、全学生に対して定期検診を実施している。	
確認資料	健康診断書(個人別)	

<b>5-9</b>	<b>生活環境支援体制を整備していますか</b>	<b>A</b>
5-9-a	遠隔地からの学生のための寮を整備していますか、またはアパート・マンションの紹介等をしていますか	○
実施状況等	提携業者が運営する学生寮を紹介。希望者には不動産斡旋業者を通して アパート・マンション等の物件紹介を行っている。	
確認資料	学生募集要項、提携学生寮紹介パンフレット	

<b>5-10</b>	<b>保護者・保証人（以下「保護者等」）との連携を図っていますか</b>	<b>A</b>
5-10-a	保護者会の開催等、保護者等とのコミュニケーションを図るとともに、学校の教育活動情報を伝えていますか	○
5-10-b	保護者との計画的な相談会・面談を行っていますか	○
5-10-c	成績・素行不良の場合には、保護者等に連絡を取り、あるいは面談していますか	○
5-10-d	緊急時の保護者等との連絡体制を確保していますか	○
実施状況等	成績通知書を保護者あてに送付、保護者会、3者懇談会の実施等。 欠課率が高くなった学生に現状報告と改善指導願いの送付。	
確認資料	保護者会資料、成績発送資料、教務部ファイルサーバー	

<b>5-11</b>	<b>卒業生の動向を把握していますか</b>	<b>A</b>
5-11-a	年度毎に調査・集計し、動向等を把握していますか	○
5-11-b	卒業後のキャリア形成への効果を把握し、学校の教育活動の改善に活用されていますか	○
5-11-c	卒業生（同窓生）の進路・就職先等を公表していますか、また記録がなされていますか	○
5-11-d	卒業生（同窓生）の1年後の就業状況を把握していますか、また公表していますか	○
5-11-e	卒業年度だけでなく、卒業後一定期間後の勤務先等就業状況を調査・把握していますか	○

実施状況等	主に就職キャリアセンター職員が企業訪問により情報収集を行っているが、情報公開はしていない。卒業生の進路情報は学校HP及びパンフレットに掲載している。
確認資料	企業訪問状況管理表、年度別学生就職活動状況一覧

<b>5-12</b>	<b>卒業生への支援体制を整備していますか</b>	<b>A</b>
5-12-a	資格、検定等不合格者に対する対策を講じていますか	○
5-12-b	再就職、キャリアアップについて、卒業後の相談に乗っていますか	○
5-12-c	卒業生の能力向上のため、研修会等を行っていますか	○
5-12-d	学校は同窓会との連携を図っていますか	○
5-12-e	卒業生の就業先への定期的な訪問をしていますか	○
5-12-f	学校情報を卒業生に知らせていますか（HP, 学校便り等）	○
実施状況等	検定は卒業までに合格させる体制を取る。卒業生対象の研修実績はあるが現在は実施せず。卒業生専用webサイトあり。	
確認資料	企業訪問状況(メール)、学校HP	

<b>5-13</b>	<b>社会人のニーズを踏まえた教育環境を整備していますか</b>	<b>B</b>
5-13-a	大学等卒業者の入学に際し、入学前の履修に関する取扱いを学則・細則に規定し、適切に認定していますか	
5-13-b	教育訓練給付金対象の講座指定を受け、社会人入学生の学費軽減に努めていますか	○
実施状況等	建築学科・インテリアデザイン学科を除く学科は専門実践教育訓練給付金制度の講座指定を受けている。入学前部分についての単位認定は学園として行っていない。	
確認資料	教育訓練給付金制度案内チラシ、専門実践教育訓練講座指定等通知書	

<b>5-14</b>	<b>上記以外を通じての学生支援</b>	<b>A</b>
5-14-a	学校情報を企業・高等学校等に知らせていますか（学校便り、DVD等）	○
実施状況等	就職キャリアセンター職員もしくは広報担当者が主に学校案内等を直接持参し、企業の採用担当者や高等学校の進路指導教員に学校情報を伝えている。	
確認資料	学校案内、学園新聞	

## ⑥ 教育環境

<b>評価</b>	<b>A</b>
-----------	----------

評価結果 (総括)	専修学校設置基準に基づいて施設・設備の整備を行っている。 学生が教育システムを理解・把握したうえで授業を受ける環境が整っている。
取組状況と その分析	陳腐化した設備の入れ替えを年度ごと随時行っている。 研修旅行、デザインイベントを科目の課題として実施している。
今後の 改善方策等	バリアフリー対策はまだ半ばである。

<b>6-1</b>	<b>教育上、必要、かつ、十分な種類・数の施設・設備が整備されていますか</b>	<b>A</b>
6-1-a	施設・設備、教具等の種類・数量は関係法令に適合し、かつ、教育上十分に設置・配置されていますか	○
6-1-b	施設・設備の点検、補修・修繕等は定期的にまたは適宜行っていますか	○
6-1-c	学生が利用できる参考図書、関連図書が備えられた図書室・図書コーナー等がありますか	○
6-1-d	就職支援を行う指定された場所がありますか	○
実施状況等	専修学校設置基準に準じて整備を行っている。各種法定設備点検も業者を通じて実施。 3 F に図書コーナー、7 F に就職支援専用のキャリア支援ルームを設置。	
確認資料	校舎レイアウト図、各種保守点検報告書	

<b>6-2</b>	<b>教育の実施体制は整備されていますか</b>	<b>A</b>
6-2-a	学校の年間スケジュールはありますか	○
6-2-b	分煙・禁煙等に関する規定が文書化・掲示されていますか	○
6-2-c	学内の整理・整頓・清掃に関するルール等が文書化され、定期的に管理・チェックがされていますか	○
6-2-d	学内外実習時の安全対策に関して文書化されていますか	○
6-2-e	学校生活（実習・行事・学外活動等）において保険に加入していますか	○
実施状況等	いずれも整備されている。	
確認資料	s-wing、学内掲示物、保険証券、ほか	

<b>6-3</b>	<b>校外の実習、インターンシップ、海外研修等（以下「校外実習等」）について、十分な教育体制を整備していますか</b>	<b>A</b>
------------	---	----------



6-3-a	校外実習等は、教育課程の中に組み込まれていますか	○
6-3-b	校外実習等に関する実施要領・マニュアル等を作成し、学生・保護者等に周知していますか	○
6-3-c	校外実習等についての成績評価基準を明確に決めていますか	○
実施状況等	研修旅行、デザインイベントを科目の課題として実施している。 マンガ・アニメーション及びCG・ゲーム学科は企業実習（選択）を正規授業に含む。	
確認資料	年間予定、業務報告書、ホームページ等	

<b>6-4</b>	<b>防災・安全管理に関する体制を整備していますか</b>	<b>A</b>
6-4-a	防災計画や消防計画を所轄の消防署に届出ていますか、また必要に応じそれらの計画を変更していますか	○
6-4-b	施設・設備の耐震化を図っていますか	×
6-4-c	防災・防犯設備（非常灯・消火器・警備システム等）が整備・点検されていますか	○
6-4-d	防災・防犯・非常時対策に対して文書化されて、組織化されていますか	○
実施状況等	消防計画・危機管理マニュアルを逐次更新し非常時の対策を行っている。 消防点検等で不具合が発見された場合は速やかに修繕を実施している。	
確認資料	消防計画書、危機管理マニュアル、消防用設備等点検結果報告書	

<b>6-5</b>	<b>定期的に防災訓練等を実施していますか</b>	<b>B</b>
6-5-a	学校独自で教職員・学生に対し防災研修・教育を行っていますか	○
6-5-b	シェイクアウトや各県・市・町が行う防災訓練等に参加していますか	×
実施状況等	学生と教職員を対象とした防災・避難訓練を毎年実施している。	
確認資料	防災避難訓練実施要項	

## ⑦ 学生募集と受入れ

<b>評価</b>	<b>A</b>
-----------	----------

評価結果 (総括)	コロナ禍で募集環境の業態転換が強られる中、入学生数が昨年よりも増加した
取組状況と その分析	入学前の学習支援の充実を図った。 Webを中心とした情報発信を適宜行い、コロナ禍で往來に抵抗感を持つ高校生に対応した 対面接触のオープンキャンパスで全教職員が入学検討者の問題解決のために尽力した
今後の 改善方策等	コロナ禍での募集環境としてますますWebでの情報提供、双方向コミュニケーションが必須 となる

<b>7-1</b>	<b>学生募集活動を積極的、かつ、効果的に行っていますか</b>	<b>A</b>
7-1-a	高等学校等直結する教育機関に対し、教育活動等の情報提供を行っていますか	○
7-1-b	学校案内に、育成人材像、特徴、目指す資格・免許・コンペ等をわかりやすく紹介 していますか	○
7-1-c	体験入学・オープンキャンパス等を実施し、多くの人に教育内容・施設設備等の紹 介をしていますか	○
7-1-d	学校案内等には選抜方法が明示されていますか	○
7-1-e	入学に対する問い合わせ等に適切に対応できる体制を取っていますか、または人員 を配置していますか	○
実施状況等	感染抑止に配慮して高校訪問をし、在校生の状況や教育活動などの情報提供を行っている。 入学に対する問い合わせは主に入学相談室が対応、オープンキャンパスは全員で行う。	
確認資料	学校案内、学生募集要項、学校ホームページ、SNSや動画配信	

<b>7-2</b>	<b>授業料等納付金の取扱いは適切に行われていますか</b>	<b>A</b>
7-2-a	入学金・授業料・施設設備費・実習費のほか、教材費等その他の費用の金額につい ても明示していますか	○
7-2-b	入学辞退者への授業料返還について、文部科学省通知（18文科高第536号）に基づ いて適切に対応していますか	○
実施状況等	入学金、学費（授業料）の金額は徴収額を明示し、教科書・教材費の諸費用は近年の 実績を基に目安額を記載している	
確認資料	学生募集要項、学校ホームページ	

<b>7-3</b>	<b>入学前の学生支援は行われていますか</b>	<b>A</b>
7-3-a	入学予定者に対し学習指導・支援等が行われていますか	○
7-3-b	入学者に対し学習、学生生活のためのオリエンテーションは行われていますか	○
実施状況等	入学予定者に事前学習のための資料を送付して取り組んでもらっている。 入学式後、新入生対象のオリエンテーションを実施している。	
確認資料	オリエンテーション配布資料	

<b>7-4</b>	<b>社会人入学生の獲得に向け、対策を講じていますか</b>	<b>A</b>
7-4-a	社会人の「学び直し」に対応し、社会人を積極的に受入れていますか	○
7-4-b	教育訓練給付制度（一般教育訓練給付・専門実践教育訓練給付）を利用できるよう取組んでいますか	○
7-4-c	給付型奨学金や授業料等減免など、学校独自に学生への経済的支援を行っていますか	○
7-4-d	子育てや女性の就業支援のための体制・教育を整えていますか	×
実施状況等	建築学科およびインテリアデザイン学科を除く4学科が専門実践教育訓練給付金の座指定を受けている。また、社会人自己推薦制度を設け、特待生制度の申込みが可能	
確認資料	学生募集要項、学校ホームページ、専門実践教育給付金指定講座一覧表、明示書	

## ⑧ 財務

<b>評価</b>	<b>A</b>
-----------	----------

評価結果 (総括)	入学生数および在校生数が増加し、財務状況は上向き傾向である。
取組状況と その分析	在校生数が前年を上回り、財務状況は改善の状態を継続している。 よって、当年度度予算はおおむね当初の計画に沿って適切に執行された。 一方でコロナ禍による想定外の支出もあった。 また、会計監査において満点を獲得した。
今後の 改善方策等	コロナ禍対策関連の投資への配慮が急務である。

<b>8-1</b>	<b>学校及び設置者（法人）の収支、財政基盤は安定していますか</b>	<b>A</b>
8-1-a	出願者数、入学者数及び定員充足率の推移を把握していますか	○
8-1-b	収入と支出のバランスが取れていますか	○
8-1-c	設備投資が過大になっていたり、負債が返還可能な範囲を超えていたりしませんか	○
実施状況等	健全な経営ができている。	
確認資料	決算関係書類	

<b>8-2</b>	<b>予算は計画に従って適切に執行されていますか、またそれを確認していますか</b>	<b>A</b>
8-2-a	予算・収支計画は有効、かつ、妥当なものとなっていますか	○
8-2-b	年度予算、中期計画が策定されていますか	○
8-2-c	予算は計画に従って妥当に執行されているか定期的に確認していますか	○
8-2-d	予算執行にあたってチェック体制を整備するなど適切な会計処理を行っていますか	○
実施状況等	中期計画・年度予算書に沿って執行された実績を月別、勘定科目別に管理している。 半期ごとに実績検討会を実施。	
確認資料	月次決算書類(勘定科目明細), 実績検討会資料	

8-3	会計監査、財務情報公開が行われていますか	A
8-3-a	会計監査（内部・外部）体制のルールが明確化されていますか	○
8-3-b	会計監査（月次決算書等）の結果報告が文書化されていますか	○
8-3-c	私立学校法における財務情報公開の体制整備はできていますか	○
8-3-d	財務情報の公開について、ホームページに公開するなど積極的に取り組んでいますか	○
実施状況等	学園本部監査室による内部監査を毎年実施。結果については結果通知書にて報告があり、指摘事項は是正している。また、財務情報も学校HPに公開している。	
確認資料	監査調書、監査結果通知書、措置報告書、学校HP(情報公開ページ)	

## ⑨ 法令等の遵守

<b>評価</b>	<b>A</b>
-----------	----------

評価結果 (総括)	適切に運用できている。
取組状況と その分析	<p>学則等諸規程に関しては、広島県学事課の指導のもと適切に申請・届出を行っている。</p> <p>また、コンプライアンス行動基準、穴吹学園セキュリティポリシーおよびガイドライン等の諸規程を整備し、適切に運用している。</p> <p>今後もオンライン授業やインターネットによる学生とのやり取りの増加が予想される。</p>
今後の 改善方策等	<p>授業および学生支援におけるICT活用の増加に伴い、一層の情報漏洩防止に留意して業務に臨む必要がある。</p>

<b>9-1</b>	<b>専修学校設置基準・各種学校規程及び関係法令の遵守と、適正な運営がなされていますか</b>	<b>A</b>
9-1-a	監督官庁に対し、申請・届出等を遅滞なく行っていますか	○
9-1-b	学校運営に必要な諸規程を整備し、それを適正に運用していますか	○
9-1-c	セクシュアルハラスメント、アカデミックハラスメント等の防止について、規程を文書化し、対策を立て実行していますか	○
実施状況等	<p>学則ほか諸規程を整備し、変更等が生じた場合は適時監督官庁に申請・届出を行っている。</p> <p>学校内ハラスメント講座の内容を教員間で共有した。</p>	
確認資料	<p>各種申請書類控え、コンプライアンス行動基準</p> <p>研修受講報告書</p>	

<b>9-2</b>	<b>個人情報に関する規程を整備し、個人情報に対する対応を取っていますか</b>	<b>A</b>
9-2-a	個人情報の取扱いについて、規程・方針を策定し文書化していますか	○
9-2-b	個人情報の取扱いについて、教職員に対し周知し、意識づけができていますか	○
9-2-c	リムーバブルメディア、ウェブサイト等からの情報漏洩防止策を講じていますか	○
実施状況等	<p>秘密情報保持等の誓約書を毎年取り交わし、意識付けをおこなっている。</p> <p>穴吹学園セキュリティポリシーに基づき運用している。</p>	
確認資料	<p>秘密情報保持等の誓約書、穴吹学園セキュリティポリシー</p>	

9-3 自己評価を実施し、その結果を公表していますか		A
9-3-a	自己点検・評価を適正に実施・運用するためのルールが明文化されていますか	○
9-3-b	自己点検・自己評価・改善実施のための組織体制を整備し、定期的に取り組んでいますか	○
9-3-c	自己点検・評価の結果に基づき期限を定めて改善計画に基づいた結果の検証がされましたか	○
9-3-d	自己評価結果を報告書にまとめていますか	○
9-3-e	自己評価結果をホームページに掲載するなど公表していますか	○
実施状況等	穴吹カレッジグループの策定要領に則り、毎年自己評価を実施、報告書にまとめている。また、結果を学校Webサイトで公表している。	
確認資料	「自己点検・評価」フォーマットのご案内、自己評価報告書、学校Webサイト	

9-4 【職業実践専門課程】学校関係者評価を実施し、その結果を公表していますか		A
9-4-a	学校関係者評価を適正に実施運用するためのルールが明文化されていますか	○
9-4-b	実施のための組織体制を整備していますか	○
9-4-c	設置課程・学科の関連業界等から委員を選出していますか	○
9-4-d	学校関係者評価結果を報告書にまとめていますか	○
9-4-e	学校関係者評価結果をホームページに掲載するなど公表していますか	○
実施状況等	学校関係者評価委員会を定期的開催し、結果を学校Webサイトに掲載している。	
確認資料	学校関係者評価委員会規程、組織図、委員名簿、学校関係者評価委員会議事録、学校Webサイト	

9-5 学校の教育情報について、積極的に公開していますか		A
9-5-a	学校概要、教育内容、教職員の情報等を積極的に公開していますか	○
9-5-b	〔職業実践専門課程〕認定学科の基本情報は、学校のホームページで公開するとともに、最新の情報に更新していますか	○
実施状況等	学校Webサイトで情報公開、随時更新している。	
確認資料	学校Webサイト	

## ⑩ 社会貢献・地域貢献

<b>評価</b>	<b>A</b>
-----------	----------

評価結果 (総括)	公開講座・教育訓練および若年者職業意識涵養事業等の受け入れが物理的に難しい しかし、社会貢献、地域貢献はボランティア協力等で実践している 声を掛けて頂いた地域団体・企業等には対応可能な範囲で応えるようにしている。
取組状況と その分析	継続的な地域貢献や業者相談会などでの高校生への職業意識涵養は実施できている。 業界団体や関連企業が主催する研修や講演会に学校施設を積極的に提供している。 授業以外に充てられる時間や教室が限られており活動が制限されている。 新型コロナウイルスのため従来ほどの地域交流は無かった。
今後の 改善方策等	体制に余裕ができれば、公開講座等も受け入れを検討する意思はある。 地域社会や業界団体との連携において、教育効果および就職実績を高める取り組みを 強化する。

<b>10-1</b>	<b>学校の教育資源や施設を利用した社会貢献・地域貢献を行っていますか</b>	<b>B</b>
10-1-a	地域貢献を目的とした公開講座等を実施していますか	○
10-1-b	地域や関連業界が開催する公開講座・教育訓練（公共職業訓練等を含む）等を積極的に受託していますか	○
10-1-c	地域、関連業界、同窓会等が研修会・研究会等を開催する際、学校施設・設備・教職員の出張講座等を開放提供していますか	○
実施状況等	公共職業訓練等を含む教育訓練は福山を拠点に実施している。	
確認資料	開催告知メール,業務報告書	

<b>10-2</b>	<b>学生のボランティア活動を奨励・支援していますか</b>	<b>A</b>
10-2-a	学生のボランティア活動を奨励・支援していますか	○
10-2-b	社会的活動（地域活動、地域貢献、ボランティア活動等）を実施し、評価・単位認定をしていますか	○
10-2-c	教職員は率先して近隣道路の清掃を行うなど、学生の模範となる行動をしていますか	○
実施状況等	地域清掃等の実施、他に外部からの依頼に応じている。 企業や地域団体からのイベント協力等に可能な範囲で参加。	
確認資料	清掃資料、外部へのボランティアについては報告書、ホームページ等	



<b>10-3 学生の地域との交流を奨励・支援していますか</b>		<b>A</b>
10-3-a	学生が地域や地域住民の開催する行事・イベント等へ参加することを奨励していますか	○
10-3-b	地域社会の行政、商工業、教育機関、文化団体等へ加盟し、定期的な会合に参加していますか	○
10-3-c	地域の企業、業界団体、自治体等と連携した事業等（分野により研究・開発）を行っていますか	○
実施状況等	地域行事等への参画※ただし新型コロナウイルスのため従来ほどの参加は無かった 地元企業との産学連携、共同企画、開発等は授業と連動できるものを優先。	
確認資料	学内資料、ホームページ、業務報告書等	

<b>10-4 高校生等の職業意識涵養に努めていますか</b>		<b>B</b>
10-4-a	県専各連合会の若年者職業意識涵養事業（県の委託事業）に積極的に参加していますか	
10-4-b	高校生・中学生に対し、キャリア教育・職業教育や進路に関する指導・助言を行い、職業意識の涵養・高揚に努めていますか	○
実施状況等	高等学校内での総合的な学習支援および、キャリア支援を年数回実施している。 県専各連合会の事業については協力に応じる用意がある。	
確認資料	依頼文書、レジュメ	

## ⑪ 国際交流

<b>評価</b>	<b>A</b>
-----------	----------

評価結果 (総括)	新型コロナウイルス対策によりすべての国際交流事業の中止を余儀なくされた。 留学生は少人数のため支援が行き届いていた。
取組状況と その分析	学園国際部の協力のもと留学生に無償で米を提供した。
今後の 改善方策等	インターネットを活用しオンラインでの国際交流を実現できる体制づくりが望ましい。

<b>11-1</b>	<b>留学生の受入れ等における適切な管理がされていますか</b>	<b>A</b>
11-1-a	留学生の受入れ・派遣について戦略を持って行っていますか	○
11-1-b	留学生の受入れ・派遣、在籍管理等において適切な手続き等がとられていますか	○
11-1-c	留学生の学修・生活指導等について学内に適切な体制が整備されていますか	○
実施状況等	在籍管理について、受入れ状況報告を広島入国管理局に届け出ている。 留学生支援担当者を置き、生活指導や在籍管理を行っている。	
確認資料	留学生受入れ状況届出書控、留学生受け入れ開始・修了届出書控	

<b>11-2</b>	<b>学習成果が国内外で評価される取組を行っていますか</b>	<b>A</b>
11-2-a	学習成果が国内外で評価される取組を行っていますか	○
実施状況等	コンテスト受賞やデビュー等の実績をWebサイトやSNSで随時紹介している。	
確認資料	学校Webサイト・SNS、著名なコンペサイト等	

## ⑫ 総括

<b>評価</b>	<b>A</b>
-----------	----------

評価結果 (総括)	適切に自己評価を実施し、結果を教職員全員で共有した。
取組状況と その分析	各部署の所属長・課長で評価を実施。校長・副校長・事務局長による2次評価ののち、 最終評価結果を全教職員に回覧。 点検実施時期の早期化が不十分であった。
今後の 改善方策等	点検実施時期の早期化を図る。

12-1 学校評価の実施について評価してください		A
12-1-a	学校評価の目的（何のために学校評価をするか）が、全ての教職員に浸透していましたか	○
12-1-b	学校評価を積極的に実施できましたか（受動的になったり、義務感でやっていませんでしたか）	○
12-1-c	評価に向けての体制を構築し、担当責任者・担当者を明確に決めましたか	○
12-1-d	学校評価の準備から実施、また公表に至るまで、教職員が協力して行えましたか	○
12-1-e	評価結果を踏まえ、改善に向けての仕組み・流れを構築し、それをみんなで共有できましたか	○
12-1-f	自己点検の必要性を全教職員に伝える機会を設け、自己評価の結果を全職員で共有する機会を設けましたか	○
実施状況等	点検の担当を決め教職員が協力して点検を行った。結果は回覧にて全職員が共有した。	
確認資料	自己評価報告書 グループウェア（回覧）	

#### 4. 自己評価結果（総括）

評価	A
----	---

目 標 達 成 状 況	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 建築・商品企画の募集目標は30人に及ばず24人であった。</li> <li>・ 退学率は目標の3%を達成、退学者数は前年度の半数となった。</li> <li>・ CG分野の在校生や講師インタビュー動画をWebで公開し、訴求力を高めた。</li> <li>・ オンラインオープンキャンパスの動画制作や、学生・講師の活躍などの情報共有が活発に行われ、充実した内容の情報発信件数を増やした。</li> <li>・ インターネット出願を導入するなど、オンラインを活用し業務全般の見える化と共有、スピードアップを実現した。</li> <li>・ 就職内定目標は達成したが、学内企業説明会はすべてオンラインとなり件数も減少した。</li> <li>・ 内定企業を迎えての教員研修や情報交換会を企画し人材育成像の把握に努めた。</li> <li>・ 各項目の評価結果（A～D） 12項目すべてA</li> </ul>
今 後 の 課 題 ・ 改 善 方 策	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 次世代の教育の在り方を見通し既成概念にとらわれないICTを活用した教育方法を模索・準備する。</li> <li>・ 職種・仕事内容の変化・オンライン化に対応した求人開拓・進路支援を行う。</li> <li>・ 教務部と連携した授業運営と就職指導を行い学生の社会人基礎力を向上させる。</li> <li>・ 卒業生との産学連携の機会を増やす。</li> <li>・ 書類発行のオンライン化を進めるための業務の見直しを実施する。</li> </ul>